

なかがわ

広報

2019. 3



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.162

4月から休日当番医が南那須地区において 1 医療機関の当番医制に変更となります	2
栃木県議会議員選挙のお知らせ	4
国民健康保険・後期高齢者医療保険 人間ドック・脳ドック助成のお知らせ	5

お た ん じ ょ う か い

3 が つ う ま れ



ひなまつり誕生会 (なかのこ認定こども園)



4月から休日当番医が南那須地区（那珂川町・那須烏山市）において1医療機関の当番医制に変更となります

現在、休日当番医是那珂川町内の医療機関において実施しておりますが、平成31年4月から、南那須地区（那珂川町・那須烏山市）において1医療機関の当番医制に変更となります。

下記に掲載されているのは、平成31年4月から休日当番医を実施する医療機関です。

休日当番医の日程については、広報お知らせカレンダー・ホームページ・ケーブルテレビ等にてお知らせいたしますので、ご確認ください。

また、お知らせカレンダーには、南那須地区休日当番医と併せ、大田市休日当番医も掲載いたします。ご理解のほどよろしくお願いたします。

受診の仕方

平日  **かかりつけ医**

なるべく通常の診療時間内に受診しましょう。
急な病気やケガに備え、かかりつけ医を決めておきましょう。

休日  **休日当番医** 【診療時間】午前9時～午後5時

※休日当番医は、医療機関に必ず電話をしてから受診してください。

那珂川町

No.	医療機関名	所在地	電話番号 (市外局番0287)
①	佐藤医院	那珂川町小川2960-1	96-2841
②	上野医院	那珂川町小川700	96-5151
③	鈴木整形外科	那珂川町小川419-1	96-2811
④	坂本クリニック	那珂川町北向田187	92-1166
⑤	高野病院	那珂川町馬頭2068	92-2520
⑥	白寄医院	那珂川町馬頭464-1	92-2710
⑦	飯塚医院	那珂川町馬頭484-3	92-2034

那須烏山市

No.	医療機関名	所在地	電話番号 (市外局番0287)
⑧	七合診療所	那須烏山市中山137-1	82-2781
⑨	烏山台病院	那須烏山市滝田1868-18	82-2739
⑩	佐野医院	那須烏山市中央2-11-17	84-1616
⑪	山野クリニック	那須烏山市中央2-4-3	84-3850
⑫	阿久津クリニック	那須烏山市金井2-1-6	83-2021
⑬	滝田内科医院	那須烏山市金井1-13-5	82-2544
⑭	水沼医院	那須烏山市金井1-14-8	84-0001
⑮	近藤クリニック	那須烏山市野上637-2	83-2250
⑯	熊田診療所	那須烏山市熊田555	88-2136
⑰	林田医院	那須烏山市大金212-4	88-2056
⑱	塩谷医院	那須烏山市田野倉183	88-2055
⑲	南那須 青木医院	那須烏山市鴻野山212-2	88-6211

問い合わせ 健康福祉課 健康増進係 ☎0287-92-1119

休日当番医 医療機関マップ (南那須地区)



大田原市

医療機関名	所在地	電話番号(市外局番0287)
青柳医院	大田原市中央2-1-2	22-2122
赤羽胃腸科外科肛門科医院	大田原市城山2-5-29	23-1131
あさかクリニック	大田原市浅香3-3711-12	22-2601
阿部内科	大田原市佐久山2018	28-0053
池永腎内科クリニック	大田原市町島200-8	24-7070
磯医院	大田原市黒羽向町 8	54-0020
江部医院	大田原市黒羽向町60	54-0013
大田原中央クリニック	大田原市中央1-3-15トコトコおおたわら 1階	23-1000
鎌田浅香医院	大田原市浅香3-3-9	22-2703
木戸内科クリニック	大田原市美原2-2831-153	20-3200
車田医院	大田原市大豆田457-24	54-0062
くろばね齋藤醫院	大田原市黒羽田町612	54-0031
小林内科外科医院	大田原市富士見1-1606-265	23-8870
だいなりハビリクリニック	大田原市紫塚3-2633-12	20-3102
高橋医院	大田原市滝沢355	28-1151
高橋外科医院	大田原市住吉町1-11-20	22-2624
西田整形外科医院	大田原市元町1-9-18	20-3100
橋本内科クリニック	大田原市元町1-2-14	22-2220
藤田医院	大田原市野崎2-7-14	29-0010
益子医院	大田原市大久保266	59-0835
益子クリニック	大田原市黒羽田町827	54-2727
増山医院(大田原市小滝)	大田原市小滝1107-6	22-2336
増山医院(大田原市佐良土)	大田原市佐良土861	98-2008
増山胃腸科クリニック	大田原市加治屋83-413	23-6321
松井医院	大田原市城山 1-2-3	22-2067
山の手岡くりにつく	大田原市山の手2-21-10	20-2251
吉成小児科医院	大田原市新富町2-1-22	22-2412

栃木県議会議員選挙のお知らせ

投票日 平成31年4月7日(日) 午前7時～午後7時

告示日 平成31年3月29日(金)

※病院や施設に入院入所中の方は、不在者投票ができます。

※選挙公報は、新聞折込のほか、役場等公共施設窓口に備え置きます。

投票日当日、仕事や旅行等で投票できない方は、期日前投票ができます

期日前投票 平成31年3月30日(土)から4月6日(土)まで 午前8時30分～午後8時

・役場1階多目的活動室(馬頭期日前投票所)

・小川総合福祉センター(小川期日前投票所)

※今回から小川期日前投票所が変更になります。

◆投票所が変わります◆

今回の選挙から、武茂投票所および小川第2投票所が変わります。

武茂投票所 ⇒ 武茂体育館

小川第2投票所 ⇒ 小川総合福祉センター

栃木県議会議員選挙における転入者の投票

栃木県議会議員選挙は、来る4月7日に行われますが、平成30年12月以降に那珂川町に転入した方は、次のことにご注意ください。

1 平成30年12月28日までに那珂川町に転入届をされた方

那珂川町で栃木県議会議員選挙(那須烏山市・那珂川町選挙区)の投票をすることができます。

2 平成30年12月29日以降に栃木県内の他の市町から那珂川町に転入し転入届をされた方

「引き続き栃木県の区域内に住所を有する旨の証明書※」を提示することにより、前住所地の市町で、その市町の属する選挙区の栃木県議会議員選挙の投票をすることができます。

また、期日前投票や不在者投票をする場合にも、証明書の提示が必要となります。

※…引き続き栃木県の区域内に住所を有する旨の証明書は、役場住民課戸籍住民係で発行(無料)します。

3 平成30年12月29日以降に栃木県外の市区町村から那珂川町に転入し転入届をされた方

栃木県議会議員選挙のほか、旧住所地の道府県議会議員の選挙についても投票することができません。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 那珂川町選挙管理委員会 ☎0287-92-1111



明るい選挙啓発ポスター展開催
第70回明るい選挙啓発ポスターコンクール(主催：公財)明るい選挙推進協会(ほか)には、町内の小中学生から45点の応募がありました。町選挙管理委員会は、1月28日から2月8日の間、役場1階多目的活動室において、応募されたすべての作品を展示し、役場を訪れる多くの方々から作品を見てもらい、明るい選挙を啓発しました。受賞者は次のとおりです。
県選挙管理委員会入選
大武凜汰郎さん(馬頭小5年)
県選挙管理委員会佳作
平塚 結衣さん(馬頭中2年)
町選挙管理委員会委員長賞
佐藤菜奈子さん(馬頭中2年)
町明るい選挙推進協議会会長賞
大森 祢音さん(小川小1年)

国民健康保険・後期高齢者医療保険

人間ドック・脳ドック助成のお知らせ

生活習慣病等の早期発見を目的に、人間ドック、脳ドックの費用の一部を助成します。

申込方法

補助金交付申請書を住民課に提出してください。

持参するもの

印鑑・被保険者証・本人確認ができるもの(運転免許証など)

受付期間

4月15日(月)から12月27日(金)まで

※対象となる医療機関、料金等詳細についてはお問い合わせください。

申請先・問い合わせ

住民課保険年金係

☎0287(92)1112

産前産後期間の

国民年金保険料免除制度

次世代育成の観点から、国民年金第1号被保険者が出産した場合、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月1日から始まりです。

免除される期間

出産予定日又は出産日が属する月の前月から4か月

対象者

国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

申請方法

出産予定日の6か月前から申請可能※ただし、提出ができるのは平成31年4月1日以降です。

申請に必要な書類

・母子健康手帳など出産予定日がわかるもの

・個人番号(マイナンバー)がわかるもの

・印鑑(本人申請の場合は省略できます)など

申請先・問い合わせ

住民課保険年金係

☎0287(92)1112

予防接種を受けましょう

●麻しん風しん混合予防接種

◇1期…1歳から2歳までの幼児
1歳を過ぎたら2歳までに早めに医療機関で接種してください。

◇2期…認定こども園等の年長に該当する年齢の幼児(平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの幼児)

1歳ごろに麻しん風しんの予防接種を受けた幼児も、平成31年3月31日までに、接種してください。

●日本脳炎予防接種(第2期)

日本脳炎予防接種は、平成22年より接種再開となっています。日本脳炎予防接種は1期(3回)と2期(1回)の接種が必要です。

第2期の接種積極的勧奨対象は、平成30年度高校3年生相当の方と9歳、10歳で1期終了から5年経過している方です。

※接種を希望する場合は、必ず医療機関へ連絡してから、母子手帳と予防票を持参して体調の良いときに早めに接種しましょう。

問い合わせ

子育て支援課母子保健係

☎0287(92)1115

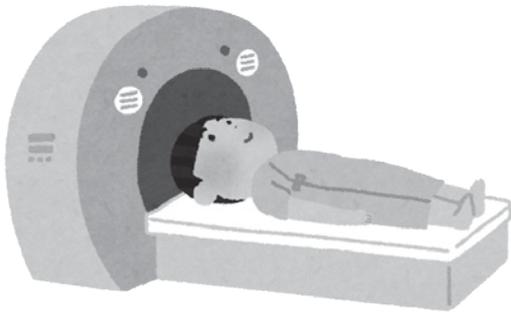
・町の集団検診、医療機関検診を受けていない方

※町の集団検診や医療機関検診を受けた方はドック助成を利用できません。

助成額 25,000円

内容

人間ドック、脳ドックのどちらか一方を助成します。宿泊での人間ドックも可能です。(助成金は一律)



ネイチャークラブ雪山ハイキング

ネイチャークラブウインターキャンプが、2月2日から3日の一泊二日で、那須甲子青少年自然の家で開催されました。町内の小学生16人が参加し、冬ならではの活動を満喫してきました。

一日目は、スノーシューをはいて散策路を歩き、「かたらいの丘」でまくらを作りました。講師の方から樹木の不思議についての説明を受け、子どもたちも興味深く説明を聞きましました。かまくら作りは2グループに分かれ、それぞれ仲間同士で協力しながら大人でも入れるほどの立派なものを作っていました。

二日目は、広場で雪上運動会とそり遊びをしました。いつになく雪が少なかったのですが、遊びの天才の子どもたちは、わずかな雪を利用して、目一杯楽しんでいました。



県元気な農業コンクール
小砂Village協議会が大賞受賞

農村地域の振興に尽力する団体などを表彰する第12回「栃木県元気な農業コンクールいきいき農村部門農村活性化の部」において、小砂Village協議会が最高賞の「とちぎ元気大賞」を受賞しました。

小砂地区は、県内で唯一「日本で最も美しい村」連合に加盟していて、訪れる方に美しい里山の景観を提供しています。地域全体を美術館に見立てて開催される「小砂環境芸術祭（KEAT）」などの活動が評価され、今回の受賞に至ったそうです。

当団体は、2月4日の表彰式後に福島町長のもとを訪れ、笹沼享一会長は「今後は後継者の育成と、今までの取組を磨き、隅々まで理念を通して活動を継続していきたい」と力強く話しました。

観光写真コンテスト審査会

2月6日、平成30年度那珂川町の観光写真コンテスト審査会が、商工会において開催されました。

観光写真コンテストは、観光協会が那珂川町の自然や名所、まつりなどの観光行事をテーマに季節感あふれる「那珂川町」の観光写真を募集して行われるもので今年度は2年ぶりの開催となりました。

今回のコンテストには、町内外から86点の応募がありました。うち1点は町外で撮影されたものだったので、審査は85点で行われました。上位に入賞した作品について、「写真としてもいいし、観光としてもいい」「主役と脇役がしっかりしている」などと講評がありました。

入賞作品は、3月11日から22日まで役場多目的活動室にて展示されます。



男女共同参画講演

2月10日、小川総合福祉センターすこやか共生館で絵本カフェ「なんだかうれしい。」の店主 長谷川鈴子さんを講師に招いて、男女共同参画講座が開催されました。

「絵本が拓く、親と子どもの共育」と題した講演は、絵本の読み聞かせを交えながら行われ、子どもの発達や脳を刺激するためには、絵本が良い懸け橋となることや、親育ち・子育ての時に絵本を通して、子どもへ伝えるメッセージなどの話がありました。

最後に長谷川さんは「子どもは、『自己肯定力・社会力・学力』を身に付けてひろがる。子どもたちに絵本を通じて、しっかりとした最初のとびらを開いてあげてほしい」と話し、講演を終えました。



星ヒサさん(久那瀬)
100歳のお祝い

大正8年2月10日生まれの星ヒサさん(久那瀬)が、100歳の誕生日を迎え、2月12日、福島町長からお祝いと花束が贈られました。

星さんは、息子さんから贈られた百寿をお祝いする桃色のちゃんちゃんこを羽織り、「似合いますね」と声を掛けられると、「そのようですね」と笑いました。

21歳で宇都宮市から那珂川町へお嫁に来た星さんは、5人の息子さんに恵まれました。「自分で言うのもなんだけど、全員が本当にいい子どもたちなの」と話し、息子さん全員がご健在で、自身が100歳であることに「本当に幸せ。この倍生きるよ」と幸せいっぱい笑顔を見せてくれました。



子育て講演会



2月14日、役場において子育て講演会が開催され、教職員や保育教諭、地域住民など大勢の方が参加しました。社会福祉法人 養徳園の福田雅章総合施設長を講師に招き、「子どもの心を支援する〜不応行動への対応とその背景〜」と題し、中学校教諭や施設職員としての経験を交えて、支援の在り方について講演がありました。

福田さんは、冒頭に「子どもの闇の深さに愕然とする」と話し、「大人は子どもをコントロールしようなんて、考えてはいけない。子どもと一緒に体験し、一緒に感じる事が大切。子どものために時間を使い、真剣に向き合うことで、大人との関係の心地良さを子どもに知らせてあげなくてはならない」と話しました。

那珂川町ブランド認定証交付式

2月15日、平成30年度那珂川町ブランド認定証交付式が役場会議室にて行われました。

これは、町内で生産・加工される商品および提供されるサービスのなかで、消費者から高い評価を得ているものを町のブランドとして認定し、認定商品および町のイメージを高め、町の活性化を図る事業の一環として行われています。

今年度新たに認定された商品は、「ブルーベリー園さとうの「ブルーベリー」、高瀬観光やなの「鮎づくし」、日進堂菓子店の「いちごのほっぺ」、株式会社タテヤマの「タテヤマ菓子パン」の4商品です。

今回の認定を受け、町ブランド認定品は31店舗40商品となりました。



青少年健全育成町民大会

平成30年度那珂川町青少年健全育成町民大会が2月24日、小川総合福祉センターあじさいホールで開催されました。

表彰では、青少年育成功労者表彰で2人、善行表彰ではジュニアボランティアアズクラブから4人が表彰を受けました。

モデル子ども会活動報告では、松野子ども会が「八坂神社例大祭子どもみこし」や「田んぼの生き物調査」についての報告を行いました。

最後は、那珂川町出身のギタリスト、矢後憲太さんが「夢を追いかける」ということ」という演題で講演を行い、オリジナル曲や馴染みの曲をギターで奏でると、会場から大きな拍手がおこり、アンコールにも応えてくれました。





子育て支援センター わかあゆ ひばり

☎0287-96-5223

☎0287-92-5055



子育て支援センターは、0歳から就学前までのお子様とご家族の方が一緒にあそべる場です。親子のふれあい、交流の場、情報交換、育児相談の場として気軽にご利用ください。
 利用日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

📍:子育て支援センターわかあゆ
 📍:子育て支援センターひばり

3月 ☆音楽会☆🎵
 エレクトーンの生演奏を聴いて癒しの時間をすごしましょう。

日時 3月20日(水)
 午前10時30分～

演奏者 石下 有美さん

人数 20組

申し込み 3月15日(金)まで

☆おおきくなっただかな?☆📏

3月18日(月)～22日(金)
 身長と体重が測れます



4月 ☆公園で遊ぼう☆🌳

日時 4月17日(水)午前10時～

☆こいのぼりを作ろう☆🎏

日時 4月25日(木)午前10時～

♥きらきらベビークラス♥👶

(0～13か月未満のお子さんとその家族)

日時 4月26日(金)午前10時～

内容 離乳食作り

🌸🌸子育て世代包括支援センターからのお知らせ🌸🌸

※各教室とも事前の申し込みが必要です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

マタニティ&ママクラス

今回からマタニティの方と生後3か月までの赤ちゃん和妈妈と一緒に参加できるようになりました。4月は産前・産後のママのためのセルフケア養生教室です。

対象 妊娠中の方と生後3か月までの赤ちゃんとお母さん

日時 4月9日(火)午前10時～11時30分

場所 健康管理センター

持ち物 手ぬぐいサイズのタオル・母子健康手帳

講師 小鮒 千文さん(国際中医薬膳師)

ママのセルフケア教室

今回から対象が生後1か月～12か月までの赤ちゃんとお母さんになりました。バランスボールで運動不足を解消しながら、筋力&体力UPできます!家でできるセルフケアもお伝えします。運動でリフレッシュした後はおいしいランチ付です。

対象 生後1か月～12か月までの赤ちゃんとお母さん

日時 4月19日(金)午前10時～午後1時

内容 バランスボールを使った運動と参加者同士のワーク。終了後に産後の養生ランチ。

持ち物 運動しやすい服装(ジーンズやタイツは不可)、飲み物、タオルなど。

場所 健康管理センター

講師 佐藤 直子さん(NPO法人マドレボニータ認定 産後セルフケアインストラクター)

産後サロン

赤ちゃんを産んで間もないお母さん同士、ランチを食べながら半日ゆったり過ごしてみませんか?

対象 生後2週間～3か月までの赤ちゃんとお母さん

日時 4月23日(火)午前10時～午後1時

内容 授乳や関わり方、お母さんの体調の相談など

場所 健康管理センター

講師 浅川 まり子さん(助産師)

母子健康手帳交付について

母子健康手帳は妊娠中の経過や産後の不安などをフォローするため、保健師がお話を聞きながらお渡ししています。交付を希望される方は子育て世代包括支援センターまでご連絡ください。

申し込み・問い合わせ 子育て世代包括支援センター ☎0287-92-4085



やわらかな春の雨が降るたびに大地が潤い、草木や虫が目覚ます季節がやってまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

わが家の庭先にもふきのとうや山菜の小さな芽がポコポコと顔を出し、あちこちから春の便りが感じられあたたかな気持ちになります。風土に培われた春の恵みは冬を越えた心身に必要な食材ばかり、私たちの心身を養ってくれます。

今月は花粉症の体質改善につながる食材をご紹介します。新たな春そして新年度へむけ、豊かな風土の恵みで春の養生を楽しみましょう。

皆様の日々の元気の源になりますように。

【基本の養生】

- ・ 早寝早起き腹八分目
- ・ よく動き、よく眠る
- ・ 食卓は旬の恵みを主役に



【風土の恵みで春の食養生】～花粉症タイプ別おすすめ食材～

冷えタイプ：冷え、顔色が白っぽい、透明の鼻水⇒生姜、よもぎ、シナモン、しそ(ゆかり・バジル)、パクチー、ごぼう
熱タイプ：目の充血、顔や皮膚の赤み、黄色い鼻水や痰、喉の渇き⇒クレソン、セロリ、三つ葉、緑豆春雨、もやし、ドクダミ、ミント、菊花、柑橘類

むくみタイプ：鼻水が多い、むくみ、まぶたの腫れ⇒小豆、はとむぎ、黒豆、玄米、緑豆春雨、もやし

疲れタイプ：疲れやすい、倦怠感、汗をかきやすい、風邪をひきやすい⇒山芋、きのこ類、穀類、豆類

★全タイプによい食材★

山菜(ふきのとう、セリ、クレソンなど)、旬の葉物野菜(菜花、小松菜、チンゲンサイなど)、蓮根、小豆、黒豆、昆布、柚子果汁、きのこ類、きんかんの氷砂糖煮(春の風邪予防にとてもよい)

*ふきのとうは、花粉症・便秘改善・肝機能を高め体内の老廃物の排出を促してくれる春の養生にぴったりの食材だといわれています。

保健師コラム ～これからの人生を自分らしく送るために～

平成21年頃から「就活」ならぬ『終活』が、世間に広く知られるようになりました。以前は、自分の葬儀やお墓について生前に準備することのみを指していましたが、最近では『人生の終焉について考えることで、今をより良く生きるための活動』といったポジティブな意味に広がってきています。

「生きている内に、死ぬ間際のことを考えるなんて…」、「まだ先のことだし…」と思う方もいるかと思いますが。

では、『もし明日突然倒れて意識不明になってしまったら』、『延命措置が必要になってしまったら』、『介護が必要になってしまったら』…家族をはじめとする大切な人は、あなたの意思を汲んだ行動をとってくれるでしょうか。

事故や病気は年齢を問わず、誰にでも起こりえます。そのため、自分の考えを日頃から周囲に伝えていくことが、『自分らしい人生』を送るうえで必要となってきます。

自分の思いを伝える手段の1つに、「終活ノート」というものがあります。那珂川町でも那須烏山市、南那須医師会と共同し、平成29年に作成しました。「終活ノート」について気になった方、詳しい話を聞いてみたいと思っただ方は、地域包括支援センター(健康福祉課内)にお立ち寄りいただければと思います。

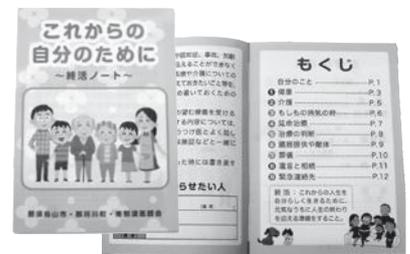
▽終活ノートの良い点

- ・ 自分の思いを書くことで今までの人生を振り返り、気持ちを整理することができる。
- ・ 自分の思いを形にしておくことで、大切な人に経済的、肉体的、精神的な負担をかけないで済む。
- ・ もしもの時、家族に厳しい選択を強いることなく、自分の意思が尊重される。
- ・ 大切な人と相談や会話をすることで絆をさらに深めることができる。

▼記入する際に気をつけてほしい点

- ・ 法的な拘束力はありません。(法的な拘束力を必要とする場合は、専門の弁護士や司法書士の方と相談しましょう。)
- ・ 気持ちは変わるものなので、定期的な見直しを行いましょう。また記入した日付も書きましょう。
- ・ 記入する際は、家族や親族、大切な方と一緒に話し合いながら書きましょう。
- ・ 終活ノートはお薬手帳などと一緒を持ち歩くか、家族がわかるところに置きましょう。

今回のコラムをきっかけに、『今後、どう過ごしていきたいのか』、『最後はどう過ごしたいのか』など、家族や友人をはじめ、大切な人と一緒に、話し合ってみてはいかがでしょうか。



問い合わせ 地域包括支援センター ☎0287-92-1125



図書館コーナー

那珂川町図書館ホームページ <http://www.lib-nakagawa.jp>

馬頭図書館

馬頭高校ボランティア部のおはなし会

日時 3月17日(日)午後2時～
場所 絵本コーナー
馬頭高校ボランティア部の方たちが絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、「はしるねこ玉遊び」を作ります。

たのしい絵本と紙しばいの会

日時 4月4日(木)午前10時30分～
場所 2階 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子でご参加ください。

読書会

日時 4月10日(水)午後1時30分～
場所 視聴覚室
和やかな雰囲気です。
興味のある方はお気軽にどうぞ。

婦人ボランティアのおはなし会

日時 4月13日(土)午後2時～
場所 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、「むくむくうさぎ」を作ります。

小川図書館

JVCのおはなし会

日時 3月23日(土)午後2時～
場所 絵本コーナー
ジュニアボランティアズクラブの方たちが絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、「うさぎがぴょ～ん!!」を作ります。

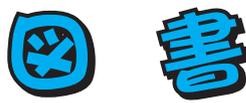
小川おはなし会

日時 4月6日(土)午前10時30分～
場所 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが絵本を読んでくれます。
おはなしの後は、「はしれ!こいのぼり」を作ります。

.....
3月16日～4月15日のお休み
馬頭図書館 ☎0287-92-5015
3月18日(月)、25日(月)、
4月1日(月)、8日(月)、15日(月)
小川図書館 ☎0287-96-2335
3月22日(金)、29日(金)、
4月5日(金)、12日(金)
.....



新着



○一般書

『あなたがひとりで生きていく時に知っておいてほしいことーひとり暮らしの知恵と技術ー』

辰巳 渚/著
生涯に渡り自立の大切さを訴え、昨年不慮の事故で急逝した著者が最後に遺した「ひとり暮らし」のバイブル。自立して生きるための知識や技術が身につく。

- ◇『絵本の泉』 高原 典子/著
- ◇『死ぬこと以外かすり傷』 箕輪 厚介/著
- ◇『日本国紀』 百田 尚樹/著
- ◇『デートDV予防学 シングル単位思考法でわかる』 伊田 広行/著
- ◇『赤ちゃんが元気に育つ時期別妊娠中のおいしい食事280品 最新版』 川名 有紀子/監修
- ◇『はじめてのママとパパでもちゃんと作れる! 手作り通園通学グッズ』 ブティック社/著
- ◇『語りたくなるフェルメール』 西岡 文彦/著
- ◇『心に風が吹いてくる青春文学アンソロジー』 高山 実佐/ほか編
- ◇『とまり木』 周防 柳/著
- ◇『マザーズ』 長浦 京/著
- ◇『天命』 岩井 三四二/著
- ◇『逃げろ、手志朗』 吉森 大祐/著
- ◇『80歳のマザーグース』 桐島 洋子/著
- ◇『次の人、どうぞ!』 酒井 順子/著

○児童書

『金栗四三 日本人初のオリンピック選手』

佐野 慎輔/著
マラソン日本の礎を築き、「マラソンの父」と呼ばれる金栗四三の生涯を描く。関係の深い人々、年表なども収録。

- ◇『そのうえのそうでんせん』 鎌田 歩/著
- ◇『いちばんどりのいちぬけた』 日隈 みさき/著
- ◇『オレ、カエルやめるや』 デヴ ペティ/著
- ◇『あなただけの人生をどう生きるか 若い人たちに遺した言葉』 渡辺 和子/著
- ◇『未来をつかめ!平成ビジュアル図鑑 [2]』 大江 近/総監修
- ◇『クセがつよい妖怪事典 知れば知るほど面白い!』 左古 文男/著
- ◇『ダイズの大百科』 国分 牧衛/編
- ◇『昭和のお店屋さん』 藤川 智子/著
- ◇『最強テクと戦い方がよくわかる!小学生の卓球 必勝のポイント50』 小泉 慶秀己/監修
- ◇『砂に書いた名前』 赤川 次郎/著
- ◇『おぼけのアッチ スパゲッティ・ノックダウン!』 角野 栄子/著
- ◇『古代ローマ黄金のワシ (マジック・ツリーハウス④)』 メアリー ポープ オズボーン/著

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっています。図書館ホームページから、
新着図書の検索ができますので、ご利用ください。 <http://www.e-tosho.com/nakagawa/PC/PC00301.aspx>

俳句

ふとこころにどんどの温みもちかへる
 おろかにも寝酒重ねてしまひけり
 言ひかけし言葉にごしぬ寒月夜
 手に囲ふ湯呑の温み寒の入り
 路の臺産声高く響きけり
 咲き競ふ旧街道の寒椿

小川 小川 のぶ子
 小砂 松岡 路石
 小川 金井 和子
 矢又 星 幸子
 松野 青木 俊蓉
 矢野 大金 祐子

短歌

あれこれと決めて行きたるスーパーに想定外をまたも買いおり
 しもつかれの太根を摺る鬼おろし先祖手作りの武骨が好まし
 降りし雪消えぬがままに寒き日に然れど紅梅違わず開く
 ザクザクと霜柱踏む感触は杳くになりてアスファルトを歩く
 馬頭 五月女トミノ

三輪 石澤千代子
 和見 藤田 和夫
 盛泉 岡 イチエ
 馬頭

川柳

コタツ出て猫が日なたであくびする
 ネクタイを捨てて現役未練なし
 悔いのない人生だつてある涙
 爺ちゃんのようになるなと子守歌
 いぬふぐりほっこりと咲く散歩道

馬頭 阿久津紀子
 馬頭 稲沢 誠一
 大内 郡司 正幸
 小川 平澤 照雄
 谷田 岡崎 甫子



～在宅医療あれこれ～



認知症は、65歳以上なら10人に1人、85歳以上なら4人に1人、95歳以上なら2人に1人の割合で発症すると言われていいます。つまり、認知症の発症リスクは年齢を重ねるごとに高まっていくということです。南那須圏域では高齢化率が約35%となり高齢化と認知症は地域の重要な課題になっています。

鳥山台病院は認知症疾患医療センターを県内でもいち早く開設し、最前線で認知症の専門医療を提供し地域に貢献しています。

認知症は、治療につながるまでの時期が大切であり、まずは「早期発見」がとても重要になります。「1年前と比べて物忘れが増えたかな？」と思うようになったら、一度かかりつけ医にご相談されることをお勧めします。

また、早期発見のためには周囲の人の気づきも大切です。「同じことを何度も言ったり、聞いたりする」、「すぐ前のことを忘れてしまう」など些細な事ですが、このようなことが認知症の始まりです。

さらに、認知症が進行すると今まで当たり前にかいたことができなくなり、日常生活において介護が必要となります。繰り返しになりますが、認知症は進行する前の「早期発見」と「早期治療」が重要になります。

一方で、当事者の方には受診を勧めにくいという事情もあると思います。当事者の方は認知症の不安を人一倍感じています。まずは、不安に寄り添いながら「年齢を重ねるとみんな認知症になりやすくなるよ」、「認知症の予防のために元気なうちに一度、病院で検査をしてみたら？」と優しく声をかけてみてください。

このように、認知症という病気は、単なる物忘れの病気に収まらず、日常生活全般にも影響を与える病気です。お互いに助け合い連携して当事者を支えていくことが大切です。

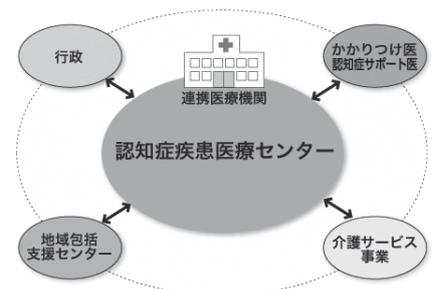
認知症のことでお困りの時は、かかりつけ医・認知症サポート医*・鳥山台病院認知症疾患医療センターにお気軽にご相談ください。

* 認知症サポート医とは・・・

認知症の方や、その疑いのある方が、早期から地域の中で必要な医療や介護に繋がることができるよう、案内役やパイプ役を担う医師のことです。

那珂川町では、佐藤医院・飯塚医院・上野医院が認知症サポート医となっています。

認知症疾患医療センターの連携体制



連絡先：鳥山台病院認知症疾患センター ☎0287-82-0051

産学官連携事業

「なかがわ学」発表会

2月26日、小川総合福祉センターあじさいホールを会場に、産学官連携事業「なかがわ学」発表会が行われ、馬頭中学校生、地域住民や関係者約342人が学生の提案や考えを熱心に聞きました。

はじめに、馬頭高校生による「地域学習・那珂川学」の成果発表が行われ、町内の名所、特産品などに直接触れて学んだことや考えたことを、率直な意見とともに発表しました。水産科1学年の「馬頭高校の寮をつくって経営しようプロジェクト」では高校での生活をより魅力的かつ快適にする試みを、高校生自らが地道に考えていることが報告されました。

次に、帝京大学経済学部地域経済学科学生による「那珂川町実習における学びとガイドブック製作」の発表では、学生が町へ足を運び、素材となる写真や、体験したことでも得た情報や感想を、ガイドブック制作に活かした様子が報告されました。



最後に、宇都宮大学教育学部学生による「1キロ夕日商店街の未来・那珂川町馬頭商店街将来構想プロジェクト」が発表されました。

ほかにはない魅力を秘めた馬頭商店街が、人の対流する姿にするにはどのような地域デザインが適切かということとを構想し、模型に表したものをを用いて発表しました。

帝京大学の林田助教による講評では、「自分の住んでいる地域のことを全然知らない人もいるなかで、高校生から地域を学ぶ機会があるというのは良いこと。こうした発表会があるのも全国的にみても珍しく、学生にとって貴重な経験になった」と話しました。

町の魅力や地域資源を改めて考える機会となったようです。

八溝山周辺地域で楽しもう! さくらのおすすめスポット

那珂川町
北向田の「平成桜」



大子町(茨城)
奥久慈憩いの森



矢祭町(福島)
戸津辺の桜



埴町(福島)
向ヶ岡公園の桜



棚倉町(福島)
花園のしだれ桜



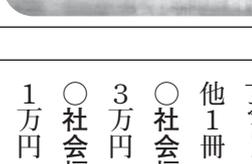
大田原市
磯上ヤマザクラ



那須塩原市
黒磯公園



那須町
堂の下の岩観音



第2次那珂川町環境基本計画(案) へのご意見を募集しています

意見の募集期間

3月25日(月)まで

閲覧方法

計画案は、生活環境課(本庁舎)、小川出張所(小川福祉センター)で閲覧できます。また、町ホームページでも見ることが出来ます。

詳しくは、生活環境課にお問い合わせください。

問い合わせ

生活環境課

☎0287(92)1110

寄贈(2月20日受付分まで)

ありがとうございます

〇町へ

美術品 アクリル画 150号

題「カップル」1点

渡辺 豊重様(神奈川県川崎市)

〇図書館へ

「おしつこちよつびりもれたろう」

他1冊 岡 典子様(北向田)

〇社会福祉協議会振興基金へ

3万円 益子 和弘様(健武133回)

〇社会福祉協議会善意銀行へ

1万円 匿名 (532回)

八溝山周辺地域定住自立圏の 広域無料法律相談

日時 4月11日(木)
午後1時30分～4時30分
会場 トコトコ大田原3階 市民交流センター(大田原市中央1-3-15)
定員 18名(事前予約制)
対象者 那珂川町、大田原市、那須塩原市、那須町、矢祭町、大子町の住民
内容 栃木県弁護士会に所属する弁護士(2名)が相談に応じます。
※相談時間は、1人20分
申し込み
4月4日(木)から10日(水)までに、下記まで電話にてご予約ください。定員になり次第、受付は終了します。
問い合わせ
大田原市総務課 ☎0287-23-1111

町営住宅入居者募集について

住宅名	戸数	間取り	家賃(円)
大宝地住宅	1戸	3DK	22,600～ 33,700
舟戸住宅	1戸	2K	6,300 ～9,500

※家賃は所得に応じて、決定します。
募集期間 ～3月22日(金)
その他 申し込み方法、入居資格等の詳細は、お問い合わせください。
問い合わせ
建設課管理係 ☎0287-92-1118

「協会けんぽ」の保険料について

中小企業等で働く方やそのご家族が加入している健康保険「協会けんぽ栃木支部」の平成31年度の健康保険料は据え置きです。
また、介護保険料は4月納付分から、現在の1.57%から1.73%へ引き上げとなります。
問い合わせ
協会けんぽ栃木支部☎028-616-1692

平成31年度那珂川町ブランド 認定申請を受け付けます

町で生産・加工される商品及び販売される商品(物に限る)について、認定申請のあった商品等の中からお客様の評判の高いものを那珂川町ブランド認定品として認定します。
お客様の評価項目 購入意向・推奨意向・独自性・愛着度の4項目
認定基準 認定申請された商品を購入された100人のお客様に評価ハガキを配布し、回答数が30以上あり、評価項目を点数化し、20点満点中の平均点数が14点以上の商品
申請者の要件 町内に事業所を有する方で、認定商品(申請者2商品まで)の認定を受けようとする商品を、直接消費者に販売する方
申請受付期間
4月1日(月)～11月29日(金)まで
申し込み・問い合わせ
商工観光課 ☎0287-92-1116

浄化槽をお使いのみなさまへ 年1回の定期検査を受けましょう

浄化槽を設置されている方は、浄化槽法上の「浄化槽管理者」として、浄化槽が適正に管理されているかを確認するため、保守点検や清掃とは別に、県が指定する検査機関(一社)栃木県浄化槽協会による年1回の定期検査(浄化槽法11条検査)の受検が義務付けられています。

この定期検査の手続きは、保守点検業者に委託できますので、(一社)栃木県浄化槽協会、もしくは、保守点検を委託している業者に相談し必ず受検して下さい。

問い合わせ
(一社)栃木県浄化槽協会
☎028-633-1650
上下水道課下水道係
☎0287-92-2002

なす風土記の丘資料館より

◆3館連携テーマ展「今年は古墳」

栃木県立博物館、栃木県埋蔵文化財センターとの連携テーマ「古墳」について展示します。

会期 ～3月31日(日)

会場 第1会場 那珂川町なす風土記の丘資料館
第2会場 大田原市なす風土記の丘湯津上資料館

●2019年度 歴史解説員養成講座「古代なす学入門」受講生の募集について

歴史への関心を高め、理解を深めてもらうために、1年間を通して様々な講座を行います。資料館周辺の史跡見学や古代米・土器づくり、講演会などのプログラムです。ぜひ、一緒に学んでみませんか。

定員 20名(先着順)

期間 4月～翌年3月までの計12回(全12回のうち、8回以上受講された方は修了書を授与し、希望者を当館の歴史解説ボランティアとして登録し、活動していきます。)

申し込み期限 4月19日(金)

申し込み・問い合わせ

那珂川町なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

馬頭郷土資料館より

●2019年度 古文書講座受講生募集のお知らせ

町内に伝わる古文書をもとに、古文書の読み方や内容など分かりやすく解説します。

定員 20名(先着順)

日時 4月～翌年3月の毎月第3水曜日 午後1時30分～

講師 藤田 博雄氏

受講料 無料

申し込み・問い合わせ

馬頭郷土資料館☎/FAX0287-92-1103

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1

フリーダイヤル **0120-82-3391**

(代表取締役 塩野目省三)

<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

あなたの土を元気にする環境想いの肥料です



「国内原料100%」

株式会社ピラミッド 栃木工場
那珂川町芳井4-35
☎0287-96-4550
有機質肥料の製造・販売

ピラミッド エコ 検索



有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	なかTVチョイス
8:30	文字放送
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	なかTVチョイス
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	文字放送
13:15	企画番組・文字放送
13:30	
14:15	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	なかTVチョイス
16:30	文字放送
17:00	JAXA番組
17:30	THE MAKING
18:00	技の彩
18:30	企画番組・文字放送
19:00	
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	文字放送
20:15	栃木県提供番組
20:30	
21:15	NewsなかがわTOWN
21:45	文字放送
22:00	企画番組・文字放送
22:30	
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	なかTVチョイス
0:30	文字放送
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

★お知らせ★

都合により予告なく番組を変更する事があります。電子番組表(リモコンの「番組表」ボタン)で確認をお願いします。

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
3/11~3/17	立志式小川中学校馬頭中学校
3/18~3/24	うた那珂カラオケのど自慢
3/25~3/31	平成30年度馬頭中学校卒業式
4/1~4/7	平成30年度小川中学校卒業式
4/8~4/14	平成30年なかがわ町民大学講演会
4/15~4/21	みんなで子育てわんぱく広場

★なかTVチョイス

日付	番組名
3/11~3/17	那珂川寄席
3/18~3/24	第4回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート①
3/25~3/31	第4回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート②
4/1~4/7	第4回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート③
4/8~4/14	第4回那珂川町文化協会音楽部合同コンサート④
4/15~4/21	第12回落語を楽しむ会①

※毎日6:15および14:30の文字放送の時間帯に「なかちゃん体操」を放送します。(各回10分程度)

※4月1日より番組編成の一部変更を予定しています。決まり次第改めてお知らせさせていただきます。

平成31年度手話奉仕員養成講座の受講生を募集します

日時 5月9日~翌年3月26日の毎週木曜日

午前10時~正午(全40回)

※詳しい日程、内容については講座開始時に配布します。

場所 那珂川町役場 101会議室

※那須烏山市と共同開催

対象者 手話の学習経験のない方

募集人数 10名(先着順)

※申し込みが5名に満たない場合は開催いたしませんので、ご了承ください。

受講料 無料。ただし、テキスト代3,240円は自己負担で、後日徴収いたします。

申し込み期限 3月22日(金)

申し込み時に必要なもの 印鑑

申し込み・問い合わせ

健康福祉課社会福祉係

☎0287-92-1119

【お詫びと訂正】

那珂川町「暮らしのガイドブック」19ページおよび「那珂川町便利マップ」裏面、町内医療機関の鈴木整形外科所在地に誤りがありました。

正しくは、小川419-1です。お詫びして訂正いたします。

「新生活」



まんが・アート科 1年 加藤 優希さん

宇都宮メディア・アーツ専門学校 4コマ漫画

2019年度自衛官採用案内

●一般曹候補生

資格 18歳以上33歳未満の者

受付期間 3月1日~5月15日

試験期日 1次 5月25日

2次 6月26日~7月1日のいずれか1日

試験会場 宇都宮市

●幹部候補生(一般)

資格 22歳以上26歳未満の者

受付期間 3月1日~5月1日

試験期日 1次 5月11・12日

2次 6月11日~14日(海・空飛行要員のみ3次あり)

詳細は下記まで問い合わせください。

問い合わせ

防衛省 自衛隊大田原地域事務所

☎0287-22-2940

東カシ酒蔵まつり開催 入場無料

日時 3月16日(土) 午前10時開場 午後3時受付終了 午後3時30分閉場

17日(日) 午前10時開場 午後2時30分受付終了 午後3時閉場

詳細は下記ホームページにてお知らせいたします。

<http://www.azumarikishi.co.jp>

場所 株式会社 島崎酒造 那須烏山市中央1-11-18 TEL 0287-83-1221

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)



「三年間を振り返って」

地域おこし協力隊の戸松です。那珂川町で活動を始めて間もなく丸三年となります。

協力隊としての三年間は「創生なかがわ(株)」に全ての時間とエネルギーを費やしてきました。初年度は会社設立の為の諸準備及び、事業計画達成の為の基盤造りに没頭し、二年目は東京で開催される様々なイベントに毎月出店し、町の特産品の販売や観光PRを行ってきました。



うまいものめぐり出店時のポスター

そして三年目は首都圏でのイベント出店に加え、都市部からの観光・体験ツアーも実施してきました。またその間、馬頭高校の生徒さん達の体験学習(那珂川学)の企画や特産品の開発なども手掛けることが出来ました。それら全てが「上手くいった」と言うことで決して有りません。むしろ反省と学びが数多く有り、得難い貴重な経験が出来たと思っております。

「地域に賑わいを取り戻し、元気になる」というフレーズはあちこちで耳にしますが、そう生易しいものではありません。思うような結果が出ない時には自信を失い、「この方向性は果たして正しいのだろうか?」と自問自答をする日も多々ありましたし、それは今も続いています。

しかし町の皆さんに助けられ、元氣付けられたことが本当に数多くありました。この三年間の皆さんの温かいご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

創生なかがわも三期目に入り、今年には本当に重要な年になります。多くの皆様に助けられ、またご指導もいただきながら少しずつ、実績を残しつつありますが、設立当初に目指していた姿には程遠い現状です。今後も皆様の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

私自身の任期は残りわずかですが、最後まで創生なかがわと那珂川町の発展に寄与して参りたいと思います。



いばらき

(氏名) (父母の名) (住所)

菊池 翔愛 啓佑 秀美 矢又

戸部 朝陽 幸夫 恵子 久那瀬

岩村 紗奈 翔平 ひとみ 松野

富岡 奈々未 和久 詩織 小砂

3月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男 8,330人 (-14)
 女 8,062人 (-7)
 計 16,392人 (-21)
 世帯数 6,068 (+4)
 () 内は前月との比較

おくやみ

(氏名) (年齢) (住所)

谷田 清次 (82) 馬頭

佐藤 房子 (82) 馬頭

益子美也子 (84) 馬頭

阿久津ヨシ (95) 矢又

田角 サク (88) 和見

渡邊 ミツ (92) 和見

秋元 國男 (77) 北向田

吉村 フジ (95) 久那瀬

小幡 二三 (89) 松野

大金 一 (93) 盛泉

宮田 功 (81) 大内

菊地 章祐 (90) 大内

徳田 敏雄 (83) 大山上

横山 カツイ (92) 小砂

小口 ミネ (85) 小川

佐藤 庄司 (93) 小川

人見 キヨ (83) 小川

磯部 誠次朗 (83) 片平

鈴木 朝子 (67) 三輪

掲載は希望者のみです。
 1月21日～2月20日
 受付分 敬称略

企画展「近代日本と芸術」、企画展「東海道旅三昧」

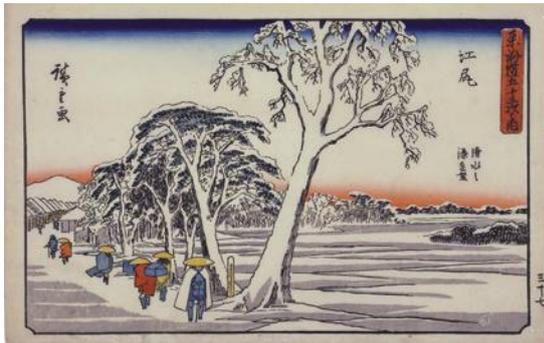


第162回

そろそろ春が近づく頃ですが、まだまだ冷える日が続いています。寒いのは苦手という方は多いですが、今年は何度か雪が積もり、いつもと違う那珂川町の風景を一瞬でも味わえたのではないのでしょうか。

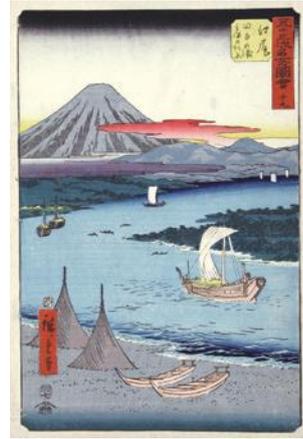
雪の風景をふと眺めてしまうのは今も昔も同じで、江戸時代の浮世絵師たちも雪を眺め、描きました。現在、企画展「近代日本と芸術」での第一展示室では、そんな寒い季節にしか出会えない雪の風景を展示しています。また4月からは企画展「東海道旅三昧」の開催を予定していますので、今回の広報展示室では歌川広重が描いた東海道宿場の「江尻」の2つの風景をご紹介します。

江尻は、江戸から京までを結ぶ東海道の宿駅のひとつで、現在の静岡県静岡市清水区あたりです。まずは天保(1830~44)末に制作された「東海道五十三次之内 江尻 清水之湊遠望」です。江尻宿付近の街道は雪が積もり、辺り一面銀世界が広がっています。街道の木々をみると幹まで真っ白で、かなりの雪が降ったことをうかがわせます。街道の旅人たちは笠をかぶり、防寒をしっかりとした服装で歩いていきます。街道の奥には宿が建ち並び、宿場町が見え、更に奥には白い富士がそびえ立ちます。



歌川広重「東海道五十三次之内 江尻 清水之湊遠望」

次に、安政2年(1855)に制作された「五十三次名所図会 十九 江尻 田子の浦三保の松原」を見てみましょう。こちらは縦の構図で江尻の名所である田子の浦と三保の松原を描いています。田子の浦には清水湊から江戸へ物資を輸送する船が浮かんでいます。江尻は駿河湾・巴川を中心に水運が発達し、船の往来が盛んでした。三保の松原は羽衣伝説や景勝地として親しまれました。



歌川広重「五十三次名所図会 十九 江尻 田子の浦三保の松原」

2つの作品を比較すると明らかに違うのは横構図か、縦構図かですが、他にも街道の雪景色と季節をテーマにするか、その土地の見どころをテーマにするかなど同じ宿駅を描いていても違う点が多くあります。今回は江尻を取り上げましたが、広重は他の宿駅でも季節やテーマを変え、様々な視点でその土地の魅力を伝えようと描いています。縦構図が特徴的な「五十三次名所図会 十九 江尻 田子の浦三保の松原」は4月からスタートする企画展「東海道旅三昧」で展示予定です。企画展「近代日本と芸術」で展示している横構図の「東海道五十三次之内 江尻 清水之湊遠望」と比較して鑑賞するのもおすすめです。実物を見て、また新たな発見があるかもしれません。興味のある方は、是非お越しください。

馬頭広重美術館 学芸員 山内れい

●企画展 「近代日本と芸術」

【会期】 ~3月31日(日)

●企画展 「東海道旅三昧」

【会期】 4月6日(土)~5月12日(日)

【ミュージアムトーク】

4月6日(土) 午後1時30分~ 当館学芸員

【休館日】 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日

【入館料】 大人 500円(450円)

高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は半額



第14回 那珂川町版画コンクール

「第14回 那珂川町版画コンクール」の表彰式が、2月26日に馬頭広重美術館で行われました。

今年は、町内の小中学校や認定こども園から814点の応募があり、入賞作品20点、入選作品90点が選ばれました。

最優秀賞には、直 遥香さん(馬頭東小6年)の作品「初めて見た大仏様」が選ばれ、直さんは受賞を「びっくりした」と語り、嬉しそうな笑顔を見せてくれました。

